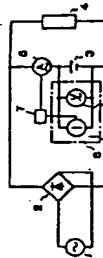


PAJ

TI - METHOD FOR JUDGING LIFE OF LEAD STORAGE BATTERY
AB - PURPOSE: To accurately judge life by measuring the ripple current contained in the charge current of the lead storage battery connected in a floating charge state through a rectifier and adding the measured current of an internal impedance measuring device to the ripple current.
- CONSTITUTION: A lead storage battery' 3 is subjected to floating charge from a commercial power supply 1 through a rectifier 2. In this case, an AC ammeter 5 is inserted in the charging path of the lead storage battery 3. When the value calculated by dividing the ripple current measured by the AC ammeter 5 and the measured current of an internal impedance measuring device 6 by an addition current is displayed as internal impedance, the internal impedance in the floating charge state can be accurately measured. Therefore, by this method, the life of the lead storage battery can be accurately judged.
PN - JP3282275 A 19911212
PD - 1991-12-12
ABD - 19920316
ABV - 016105
AP - JP19900084533 19900329
GR - P1325
PA - YUASA BATTERY CO LTD
IN - IKUTA KOJI; others: 01
I - G01R31/36



<First Page Image>

⑯日本国特許庁(JP)

⑮特許出願公開

⑯公開特許公報(A)

平3-282275

⑯Int.Cl.⁵
G 01 R 31/36

識別記号 庁内整理番号
A 8606-2G

⑯公開 平成3年(1991)12月12日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

⑯発明の名称 鉛蓄電池の寿命判定方法

⑯特 願 平2-84533

⑯出 願 平2(1990)3月29日

⑯発明者 生田 幸治 大阪府高槻市城西町6番6号 湯浅電池株式会社内
⑯発明者 山中 雅雄 大阪府高槻市城西町6番6号 湯浅電池株式会社内
⑯出願人 湯浅電池株式会社 大阪府高槻市城西町6番6号

明細書

1. 発明の名称

鉛蓄電池の寿命判定方法

2. 特許請求の範囲

鉛蓄電池の内部インピーダンスを測定することにより寿命を判定する方法において、整流器を介して浮動充電状態に接続された鉛蓄電池の充電電流に含有されるリップル電流を測定し、このリップル電流に内部インピーダンス測定器の測定電流を加算し、この測定電流による測定電圧を前記加算電流で除して内部インピーダンスを算出し、この算出値により寿命を判定することを特徴とする鉛蓄電池の寿命判定方法。

3. 発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本発明は鉛蓄電池の寿命判定方法に関するもので、さらに詳しく言えば浮動状態で使用される鉛蓄電池の寿命判定方法に関するものである。従来技術とその問題点

鉛蓄電池は、電動車両などに搭載されて充放

電を反復させる用途と、非常用蓄電装置などに搭載されて浮動充電状態で使用される用途があり、それぞれに用途に応じた寿命判定方法が知られている。すなわち、前者については、充放電中の端子電圧の変化を検定したり、放電容量を測定することによって、充電電流を用いて寿命が判別できるが、後者については、充電電流を用いて充電電圧の変化を測定することによって寿命の判定が行われている。ところが、浮動充電状態で使用される場合、充電用電源として商用電源が用いられ、整流器を介して得られる充電電流には商用周波数成分のリップル電流が含有されている。そのため、内部インピーダンスを測定するための測定電流が前述したリップル電流の影響を受けて測定値が不安定になるという欠点があった。

発明の目的

本発明は上記欠点を解消するもので、内部インピーダンス測定器の測定電流による測定電圧

を、前記測定電流と充電電流に含有されるリップル電流とを加算した加算電流で除して船蓄電池の内部インピーダンスを測定することにより、安定した測定値を得ることを目的とする。

発明の構成

本発明の船蓄電池の寿命判定方法は、船蓄電池の内部インピーダンスを測定することにより寿命を判定する方法において、整流器を介して浮動充電状態に接続された船蓄電池の充電電流に含有されるリップル電流を測定し、このリップル電流に内部インピーダンス測定器の測定電流を加算し、この測定電流による測定電圧を前記加算電流で除して内部インピーダンスを算出し、この算出値により寿命を判定することを特徴とするものである。

実施例

実施例の説明に先立ち、新品と寿命品の船蓄電池を各3個ずつ準備し、第2図のような開路状態にした場合と、第3図のように商用電源1、整流器2、負荷4を接続して浮動充電状態にし

た場合について、それぞれの船蓄電池3に交流定電流源6-1と交流電圧計6-2とからなる内部インピーダンス測定器6を接続し、周波数60Hz、交流定電流1Aの測定電流を流して前記交流電圧計6-2で測定電圧を読み取って内部インピーダンスを測定したところ、第1表のような結果が得られた。なお、浮動充電状態における測定は、測定電流としての交流定電流を流す前に充電電流に含有されるリップル電流を交流電流計5で測定し、その後測定電流を流して交流電圧計6-2で測定電圧を読み取り、測定電圧をリップル電流と測定電流との加算電流で除して内部インピーダンスを測定したものと示した。ここで、船蓄電池の寿命品は新品のものを0.025CAの過充電寿命試験に供したとのものとした。

以下余白

測定項目	新 品			寿 命 品			
	電池1	電池2	電池3	電池1	電池2	電池3	
開路状態	測定電圧 (mV)	0.43	0.43	0.44	1.28	1.30	1.34
	内部インピーダンス (mΩ)	0.43	0.43	0.44	1.28	1.30	1.34
浮動充電状態	リップル電流 (A)	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50
	測定電圧 (mV)	1.08	1.09	1.11	3.20	3.26	3.37
加算電流 (A)	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50
	内部インピーダンス (mΩ)	0.43	0.44	0.44	1.28	1.30	1.35

第1表

第1表から、開路状態における内部インピーダンスと、浮動充電状態における測定電圧をリップル電流と測定電流との加算電流で除して得た内部インピーダンスとはほぼ一致していることがわかる。そして、開路状態であっても、浮動充電状態であっても、新品のものは、算出された内部インピーダンスが $0.43\text{m}\Omega \sim 0.45\text{m}\Omega$ 、寿命品のものは、前記内部インピーダンスが $1.28\text{m}\Omega \sim 1.35\text{m}\Omega$ であることがわかる。このことから、開路状態であっても、浮動充電状態であっても、内部インピーダンスが $1.28\text{m}\Omega$ 以

上であれば寿命と判定できることがわかる。

なお、上記実験を他機種の密閉形船蓄電池や開放形船蓄電池について行ったが、同様の結果が得られた。また、上記実験における測定電流の定電流値や周波数は特に限定するものではない。

上記実験結果から、本発明は第1図のような回路によって実現することができる。すなわち、第1図において、商用電源1から整流器2を介して船蓄電池3を浮動充電するシステムにおいて、船蓄電池3の充電路に交流電流計5を挿入し、この交流電流計5によって測定されたリップル電流と内部インピーダンス測定器6の測定電流とを加算器7に入力し、前記測定電流による測定電圧を前記加算電流で除した値を内部インピーダンスとして表示するように構成すれば、浮動充電状態における内部インピーダンスを正確に測定することができる。

発明の効果

上記したとおりであるから、本発明は浮動充

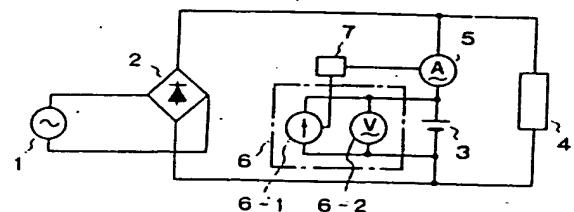
特開平3-282275(3)

電状態で使用される船蓄電池の寿命を的確に判断することができる。

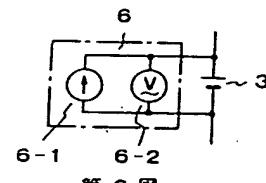
4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の船蓄電池の寿命判定方法を実現するための回路図、第2図は船蓄電池の開路状態の接続図、第3図は船蓄電池の浮動充電状態の接続図である。

- | | |
|-----------|------------------|
| 1 … 商用電源 | 2 … 整流器 |
| 3 … 船蓄電池 | 4 … 負荷 |
| 5 … 交流電流計 | 6 … 内部インピーダンス測定器 |
| 7 … 加算器 | |

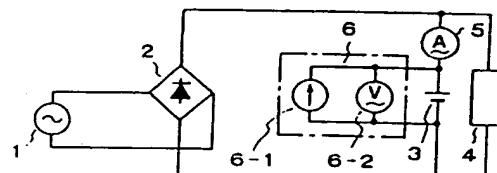


第1図



第2図

出願人 湯浅電池株式会社



第3図